

# 103 オオコノハズク (フクロウ目)

*Otus semitorques*

兵庫県ランク: B

繁殖個体群:調 越冬個体群:B 通過個体群:B

環境省ランク:

## 種の概要

シベリア南東部から中国北東部、朝鮮半島、千島列島、日本などで繁殖する。繁殖後も多くは繁殖地周辺に生息するが、北方のものは南方に渡り、越冬する。日本では北海道から沖縄の全域に繁殖分布する。平地から山間の比較的発達した広葉樹林内に生息し、樹洞に営巣する。昼間は大木の洞や大木の横枝にとまって休み、夜間活動して小型の哺乳類や小鳥類、昆虫類などを捕食する。

## 国内分布

北海道、南千島、礼文島、利尻島、天売島、本州、飛島、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、見島、四国、九州、対馬、壱岐、五島列島、草垣群島、屋久島、伊豆諸島、トカラ列島、奄美諸島



写真提供：松重和太

(性別：不明)

※渡りの途中

## 県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、★姫路市、尼崎市、明石市、西宮市、洲本市、芦屋市、伊丹市、相生市、豊岡市、加古川市、宝塚市、丹波篠山市、★丹波市、南あわじ市、猪名川町、上郡町、佐用町、香美町、新温泉町

## 主要な選定理由

| 影響の人為性 |       |          |       |       | 生態の脆弱性 (特殊性) |        |          | 学術上の希少性 |    |
|--------|-------|----------|-------|-------|--------------|--------|----------|---------|----|
| 個体数激減  | 分布域激減 | 餌の可用性の低下 | 特殊競争圧 | 特殊捕食圧 | 特殊繁殖環境       | 特殊採餌環境 | ねぐら休息環境・ | 局地的繁殖   | 希少 |
| ○      | ○     | ○        |       |       |              | ○      | ○        |         | ○  |

## 県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

県内では主に10-翌4月に記録がある。古い記録では県内に広く生息し、神戸市内では例年繁殖していたとされる。近年では繁殖期の観察記録はない。観察し難い上に夜行性のため記録は極めて少ない。

## 保護上の留意点

山麓から山間の大木の残る発達した森林環境を広く保全することが必要。近年の生息実態が不明なため、過去に記録のある森林はできる限り残すことが重要。